



助成：文化庁文化芸術振興費補助金 統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業（アートキャラバン2）
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

日本舞踊 キャラバン

「山梨公演」

この度、『日本舞踊』は、国の重要無形文化財として指定されました。（令和5年10月）

● 長唄「操り三番叟」



勝見嘉之
かつみ よしゆき



花柳昌克
はなやぎ まさかつ

● 長唄「水仙丹前」



西川扇洋舟
にしかわ せんようしゅう



花柳徳吉
はなやぎ とくきち



花柳紀典鳳
はなやぎ きてんほう



花柳彩紗奈
はなやぎ あやさな



花柳要夏風
はなやぎ りゅうかふう

● 清元「吉原雀」



花柳都紫宝
はなやぎ としほう



花柳彩三郎
はなやぎ あやさぶろう

● 清元「豊後道成寺」



中村梅彌
なかむら うめや

● 常磐津「釣女」



西川扇与一
にしかわ せんりゅう



若柳吉優亮
わかやぎ きちろうすけ



花柳楽彩
はなやぎ らくお



西川扇衛仁
にしかわ せんもりひと

長唄 ^{あやつさんばそう} 操り三番叟

三番叟 勝見嘉之
後見 花柳昌克

長唄 ^{すいせんたんぜん} 水仙丹前

[振付：西川扇衛仁]

《山梨県支部会員出演演目》

西川扇洋舟
花柳徳吉
花柳紀典鳳
花柳彩紗奈
花柳要夏風

清元 ^{よしわらすずめ} 吉原雀

《山梨県支部会員出演演目》

女 花柳都紫宝
男 花柳彩三郎

清元 ^{ぶんごどうじょうじ} 豊後道成寺

中村梅彌

常磐津 ^{つりおんな} 釣女

太郎冠者 西川扇与一
大名 若柳吉優亮
上臈 花柳楽彩
醜女 西川扇衛仁

2024年

1月13日(土)14時開演 [13時15分開場]

YCC県民文化ホール 小ホール

(山梨県立県民文化ホール) 〒400-0033 山梨県甲府市寿町26-1 TEL.055-228-9131

- 入場料 [税込・全自由席]：5,000円
- 前売開始：11月20日(月) 午前10時～
- お申し込み：東京コンサーツオンラインチケットサービス
<http://confetti-web.com/nichibuyamanashi>
カンフェティチケットセンター (電話予約)
0120-240-540 (平日10時～18時 オペレーター対応)
YCC県民文化ホール チケットセンター
055-228-9131



オンラインチケット購入
日本舞踊キャラバン オフィシャルサイト

- お問合せ：日本舞踊協会 03-3533-6455 (平日10時～17時)
- 制作協力：株式会社 東京コンサーツ/株式会社 谷口事務所

主催：公益社団法人 日本舞踊協会

THE NIPPONBUYO ASSOCIATION

日本舞踊 キャラバン

「山梨公演」

日本舞踊キャラバン山梨公演へようこそ。本公演は全国11か所で開催。日本の美と粋が詰まった伝統芸能「日本舞踊」の魅力を存分にご堪能いただく企画です。地元・山梨県支部会員をはじめ、第一線で活躍中の日本舞踊家が出演し、全曲・邦楽演奏家による生演奏で上演。初めてご覧になる方から愛好家の方、お子様からご年配の方まで、どなたでもお楽しみいただける公演です。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

◎演目解説 阿部さとみ [舞踊評論家]

※公演では、各演目の解説や見どころを 司会・桂吉坊 (落語家) がご案内いたします。



長唄「操り三番叟」(あやつりさんばそう)

三番叟の操り人形が踊り出します。三番叟は祝福をもたらす神様で、この演目は伝統芸能の根元として伝わる「三番叟」の舞を楽しくアレンジしました。実際に糸はないのに、本当に糸で吊られているような三番叟の動きが見どころです。



《山梨県支部会員出演演目》

長唄「水仙丹前」(すいせんたんぜん)

[振付: 西川扇衛仁]

曲の冒頭に「水仙の花の姿や…」と謳われていることから「水仙丹前」という題名になりました。言葉遊びを取り入れた風雅な曲の中に、様々な踊りが展開します。紅葉が散る様に重ねた恋心の他、待つ恋など種々の恋が綴られており、毛鉤を振る「鉤踊り」も華やかです。



《山梨県支部会員出演演目》

清元「吉原雀」(よしわらすずめ)

鳥売りの男女が江戸吉原の情景を映します。賑やかな吉原の見世先、初めての客や通い慣れた客の様子、遊女が客を騙すテクニックなどが描かれています。吉原の客を鳥に見立てるなど、色々な鳥の名前も読み込まれたお洒落な曲です。



清元「豊後道成寺」(ぶんごどうじょうじ)

[作曲: 三世今藤長十郎 振付: 二世藤間勘祖]

日本舞踊には、紀州(和歌山県)の道成寺伝説をもとにした様々な「道成寺物」があります。本作はその決定版『京鹿子娘道成寺』の歌詞をほとんどそのままに、清元ならではの艶やかな趣を加え、娘の恋心を綴っています。



常磐津「釣女」(つりおんな)

大名とその家来の太郎冠者が妻を得るユーモラスなお話です。二人は妻が欲しいと願い、西宮の戎神社に参詣すると、お告げで釣り竿を与えられます。その釣り竿で大名は美しい女性を釣り上げますが、太郎冠者は…。

【主な演奏者】

●長唄

唄 杵屋勝四郎

三味線 杵屋栄八郎

●清元

浄瑠璃 清元清榮太夫

三味線 清元志寿造

●常磐津

浄瑠璃 常磐津仲重太夫

三味線 常磐津菊寿郎



【司会】

桂吉坊

かつら きちぼう



主催: 公益社団法人日本舞踊協会とは

日本舞踊協会は日本の伝統芸能である「日本舞踊」を通じて豊かな社会づくりに取り組む団体です。1955年に設立され、約110流派約3,600名の日本舞踊家が所属し、全国26の支部があります。普及や人材育成を図るための主催公演の開催や、創作日本舞踊の発表、映像配信、こども向けのワークショップや文化庁主催の学校巡回公演、外国人向け体験プログラムを実施するなど、流派を超えて、各事業に取り組んでいます。山梨県支部には約20名の日本舞踊家が所属し、日本舞踊の魅力を伝えるためにさまざまな活動を行っています。

●今回の日本舞踊キャラバン公演は、2023年8月から2024年1月までの期間、山形・鹿児島・徳島・富山・高知・北海道・京都・宮城・沖縄・山梨・大阪の全11か所にて順次開催！各地で日本舞踊協会ならではの珠玉の舞台をお届けいたします。本公演の詳細最新情報は、公式HPをご覧ください。

【公演担当理事】

吾妻徳穂 / 井上八千代 / 尾上菊之丞
西川箕乃助 / 山村友五郎 / 若柳壽延

【公演担当委員】

花柳絵美舞也 / 花柳知香之祥 / 藤蔭里燕
藤間巡子 / 若柳延祐 / 若柳杏子